

令和 7 年 8 月 6 日付【日本下水道新聞】

人材確保等で意見交換

＜下水資源活用の要点は＞

下水資源活用の要点は

水コン協 人材確保等で意見交換

全国上下水道コンサル
タント協会は7月30日、
下水道展25大阪の併催企



講演者で意見交換

画で「下水道資源による
地域循環の構築に関する
共同研究」講演会を開催。
東京大学大学院工学系研
究科の加藤裕之特任准教
授、東京大学下水道シス
テムイノベーション研究
室から日水コンコンサル
ティング本部下水道事業
部東部施設部の小林空子
氏、NJSオペレーショ
ンズ本部インスペクショ
ン部の梅澤志帆氏が登壇
した。

一的な新たな目標となり
得ると述べ、その一例と
して下水資源の活用に向
けた要点などを解説。中
でも、下水汚泥肥料の普
及については、まずは小
規模な範囲で少しずつ試
しながら利用者と供給者
それぞれの経済的メリッ
トを明確化することが重
要だと指摘した。

また、下水汚泥の活用
を進めるに当たっては、
地域の既存コミュニティ
などを通じた情報提供に
より利用者との信頼関係
を構築し、定量的な基準
を満たす「安全」と心理
的な「安心」の隙間を埋
める取組みが欠かせない
と強調した。

続いて、小林氏が人材
確保の課題と対策につい

て、梅澤氏が管内調査に
用いるドローンの開発経
緯などを紹介。講演後
には登壇した3人が上下水
道業界の人材確保、業界
内のジェンダーバラ
ンス、AIの活用などに
ついて議論を交わした。